

大阪・関西万博による 大阪の経済等への影響

～各種経済指標からみた変化～

2026年2月13日

執行役員・政策研究事業本部 大阪本部 副本部長 秋山 仁

三菱UFJリサーチ&コンサルティング

世界が進むチカラになる。



本資料で取り扱うデータ等について

- 本資料は、大阪・関西万博が大阪の経済等に与えた影響について、現時点（2026年2月5日）で公表されている各種統計データ等を用いて紹介するために作成したものである。
- 統計データの多くは、公表までに1年以上の期間を要するため、現時点で万博開催期間における結果が公表されているものは限定されている。
- 万博に限定して作成された統計データはないため、ここで紹介するデータの多くは万博と直接関係しない経済活動を含めたものとなっている。
- 万博の会場整備に伴う建設投資や来場者の消費などは、短期間で大阪の経済に直接的な影響をもたらしている。
- 一方で、万博に向けて整備された交通（鉄道、道路など）やホテルといった社会基盤、その他万博及び万博に向けて実施された様々な活動は、万博終了後も長期にわたって大阪経済にプラスの影響を与え得るものであるが、これらの影響を確認するには数年後の再検証を待たなければならない。

目次

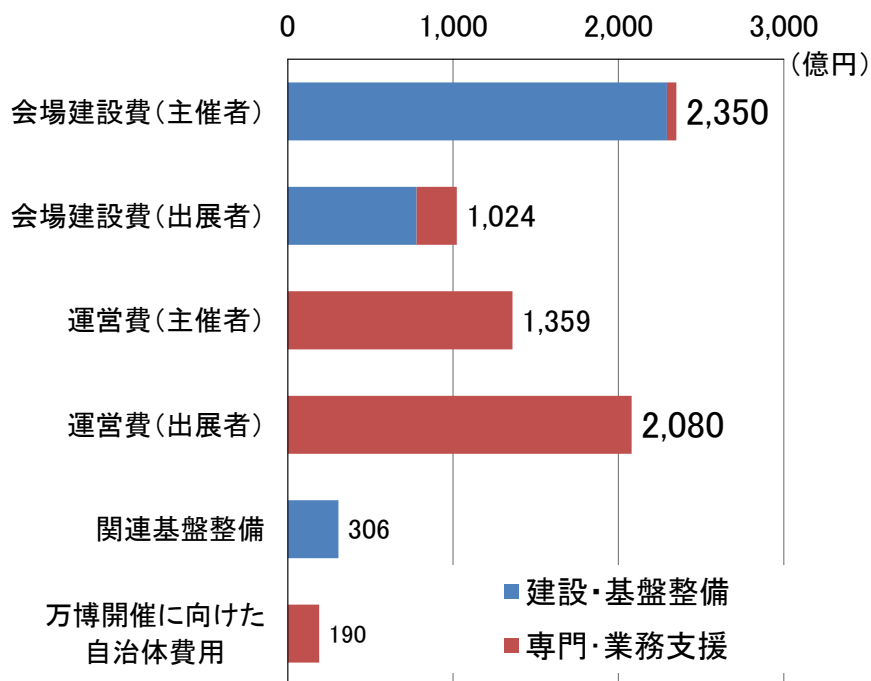
- I . 万博事業費と来場者消費の規模
- II . 万博開催に向けた建設・基盤整備に伴う変化
- III . 万博来場者の消費に伴う変化
- IV . 府内総生産等への影響
- V . その他(万博開催への企業の評価等)

I . 万博事業費と来場者消費の規模

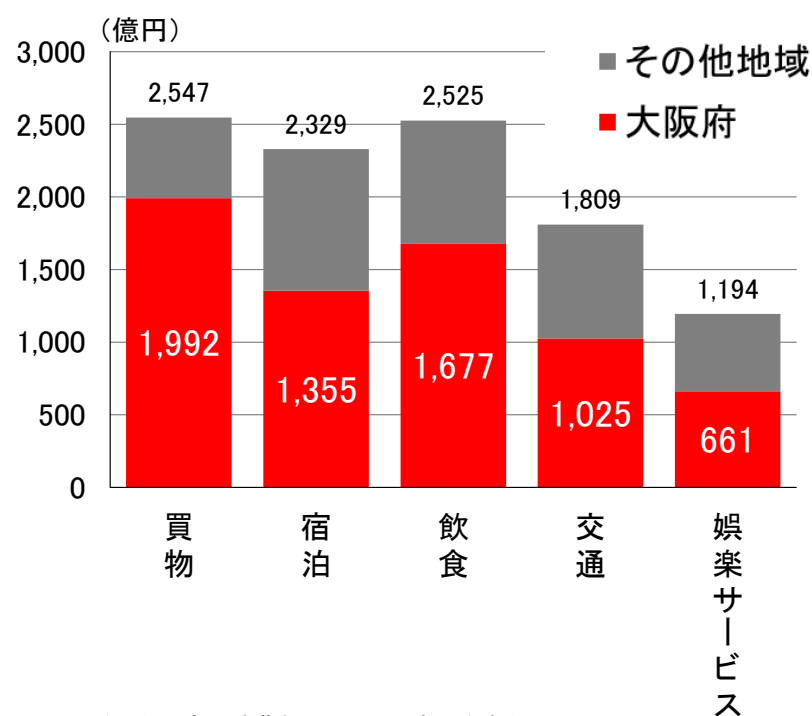
I-1. 万博事業費と来場者消費の概要

- APIR(一般財団法人アジア太平洋研究所)では、経済波及効果の試算の前提条件として、万博事業費を約7,300億円、来場者消費額を約6,700億円(大阪府内)と想定している。

図表1 万博事業費の想定



図表2 万博来場者消費額の想定



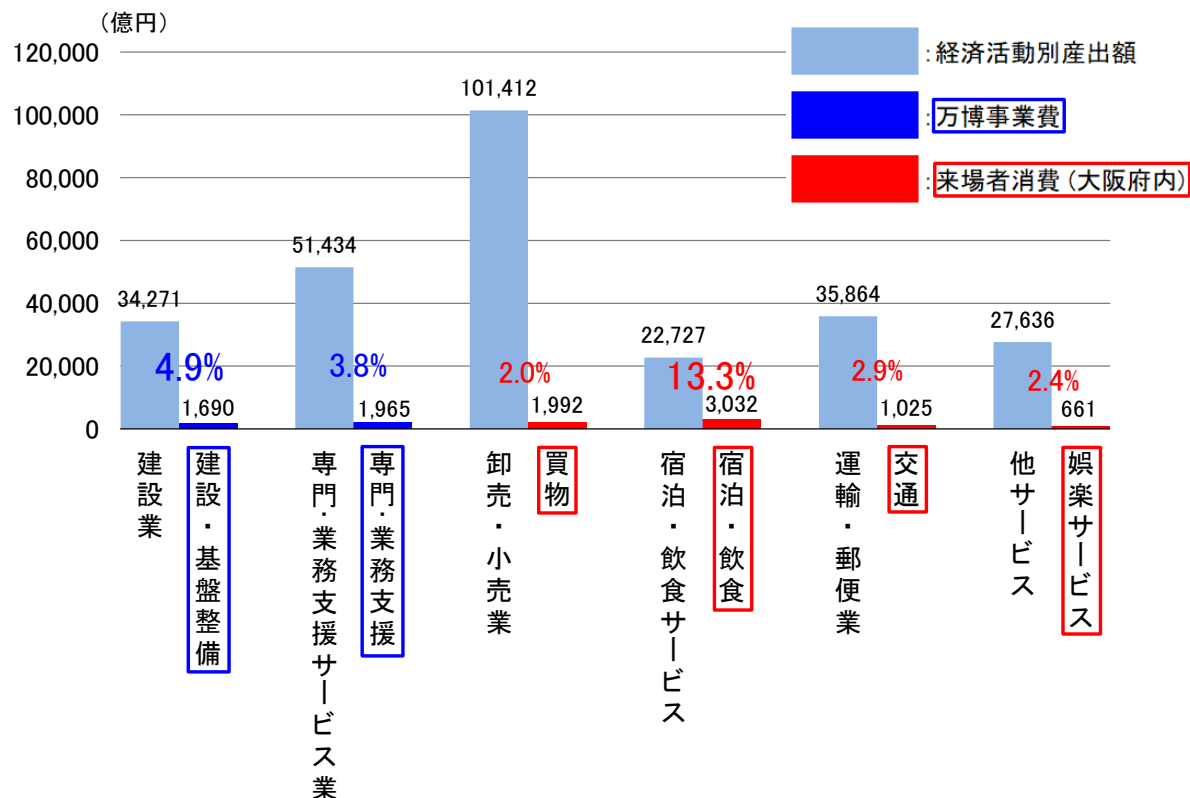
(注) 大阪府の消費額には、関係者分を含む。

(資料) 一般財団法人アジア太平洋研究所「APIR Trend Watch No.92 大阪・関西万博の経済波及効果」(2024年1月),
「APIR Trend Watch No.103 大阪・関西万博の経済波及効果の検証」(2025年12月)

I-2. 万博事業費と来場者消費額の規模

- 万博の事業費、来場者消費額(推計値)をそれぞれ対応する経済活動別産出額(大阪府)と比較すると、来場者の宿泊・飲食が宿泊・飲食サービス、万博の建設・基盤整備事業が建設業の産出額を相当程度押し上げているものと考えられる。

図表3 大阪府の経済活動別産出額と万博事業費・来場者消費の規模の比較



(注1) 経済活動別産出額(大阪府)は2023年度の値。(注2) 図表中の比率(%)は対応する経済活動別産出額に対する万博事業費、来場者消費額の比率。

(注3) 「万博事業費」は2か年度にかけてまとまった額の支出が行われているものと考えられるため、1年度当たりの額は総事業費の半額と想定した。

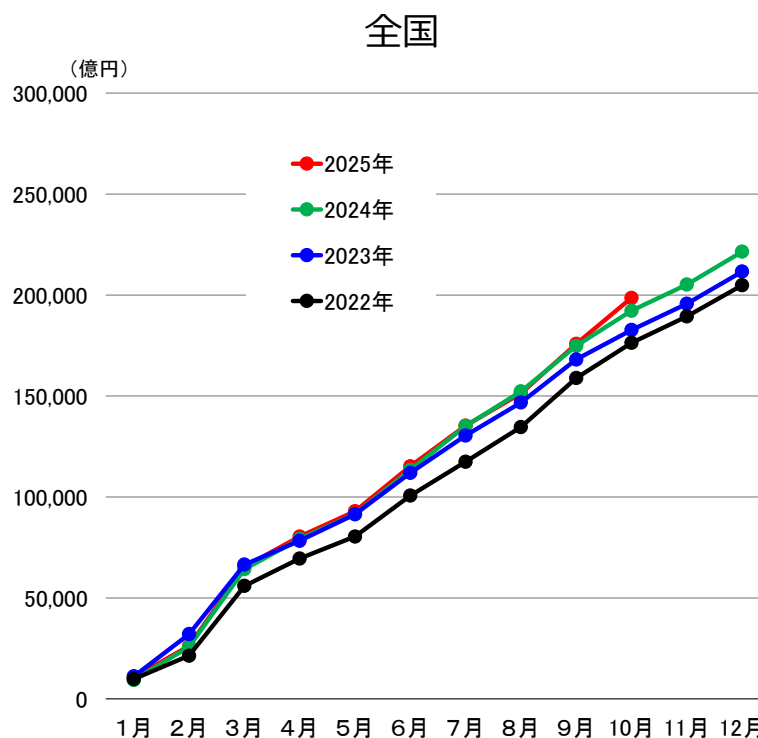
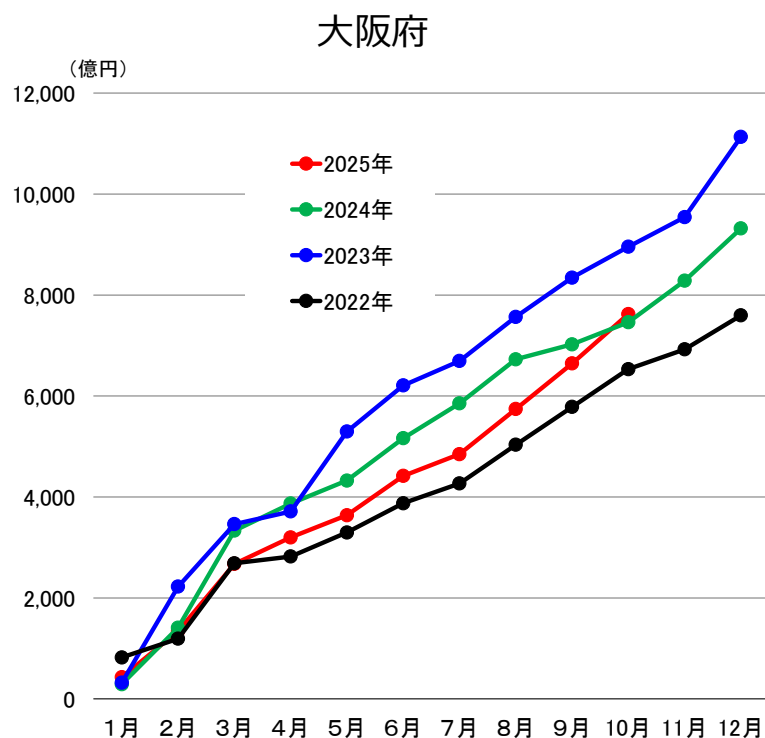
(資料) 大阪府「令和5年度 大阪府民経済計算」、一般財団法人アジア太平洋研究所「APIR Trend Watch No.92 大阪・関西万博の経済波及効果」(2024年1月)、
「APIR Trend Watch No.103 大阪・関西万博の経済波及効果の検証」(2025年12月)

Ⅱ．万博開催に向けた建設・基盤整備に伴う変化

Ⅱ-1. 公共投資

- 大阪府の公共投資額は、万博関連の投資が本格化した2023年に大きく増加。2024年も全国と比べて高い水準で推移した。

図表4 公共投資額（年内累計）の推移



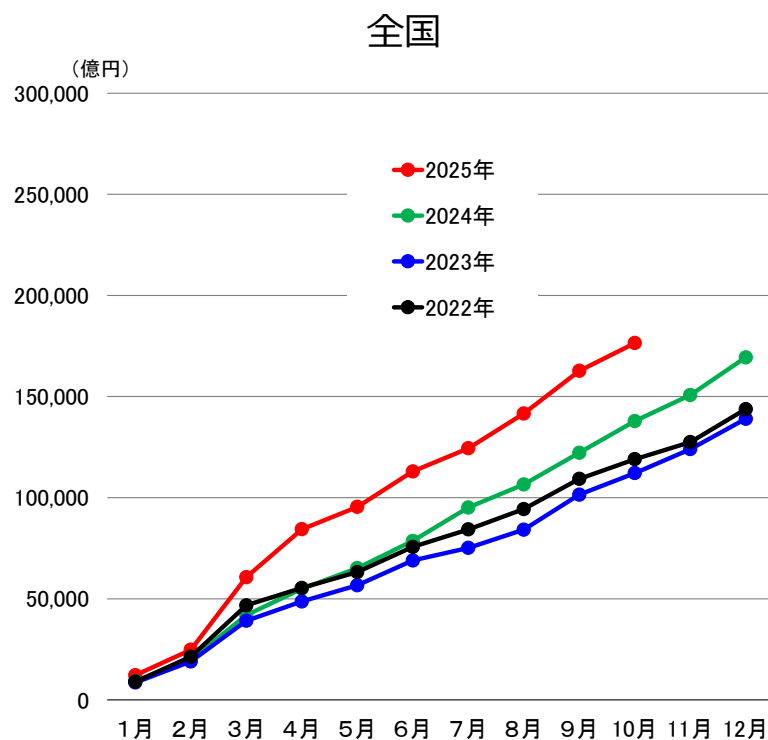
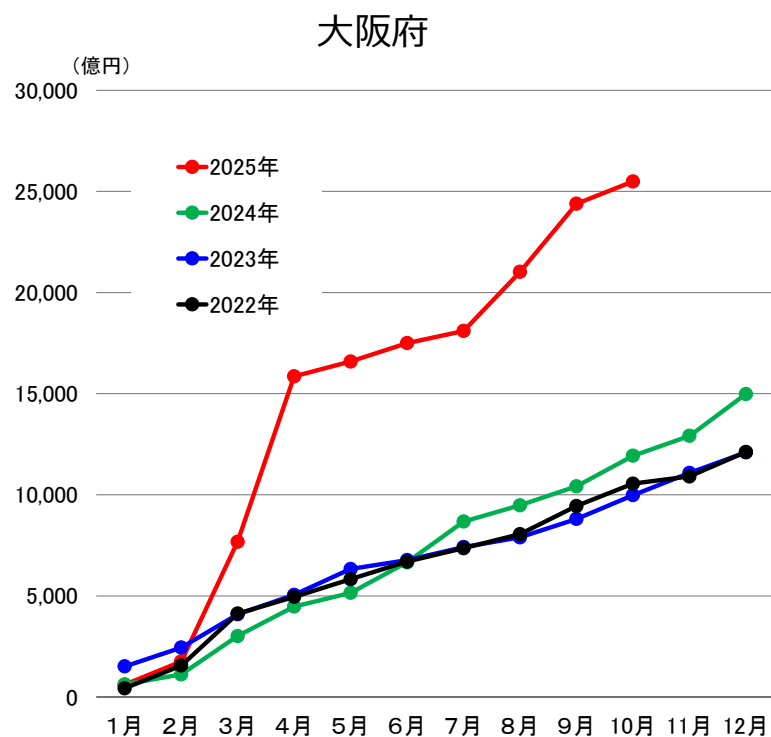
(注) 1件500万円以上の工事

(資料) 国土交通省「建設工事受注動態統計調査」

Ⅱ-2. 民間投資

- 大阪府の民間投資額は、2022年から2024年にかけて全国とほぼ同様の傾向で推移していたが、万博関連の建設・基盤整備がほぼ終了した2025年3・4月に非常に大きく増加し、8・9月にも再び大きく増加している。

図表5 民間投資額〔建築工事・建築設備工事〕（年内累計）の推移



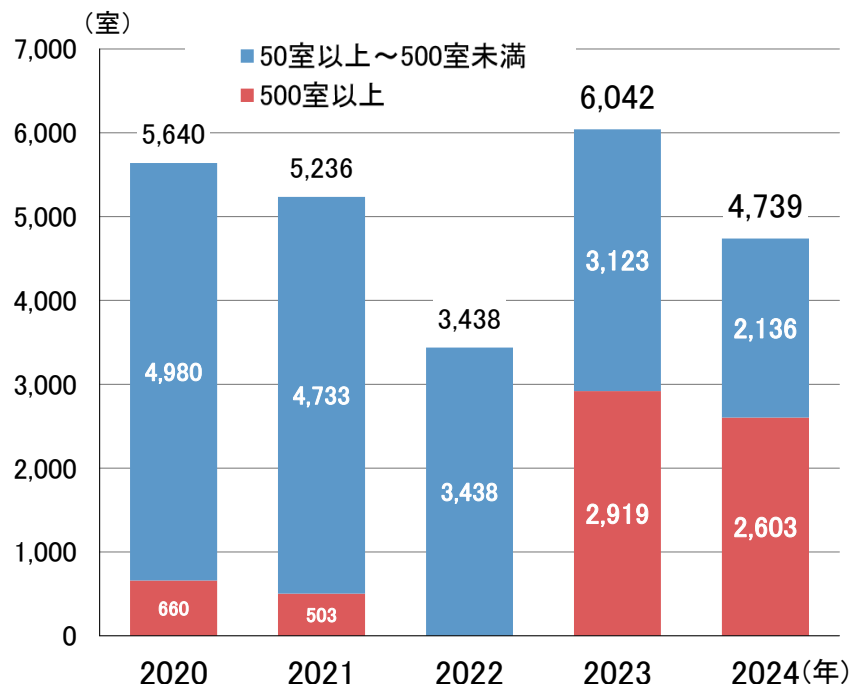
(注) 1件5億円以上の工事

(資料) 国土交通省「建設工事受注動態統計調査」

Ⅱ-3. 民間投資（ホテルの開業）

- 大阪府内では、万博開幕に向けて客室数500以上の大規模ホテルの新規開業が続き、客室数が大きく増加した。
- 新規開業したホテルの客室数は、2023年に約6,000室、2024年に約4,700室となっている。

図表6 大阪府内で1年間に新規開業したホテルの客室数



●2023・24年に開業した主要ホテルの例

アパホテル&リゾート〈大阪梅田駅タワー〉(1,704室,2023年)・・・東梅田
voco大阪セントラル(191室,2023年開業)・・・京町堀
アパホテル&リゾート〈大阪なんば駅前タワー〉(2,055室,2024年)・・・難波
フォーシーズンズホテル大阪(175室,2024年)・・・堂島
ダブルツリーbyヒルトン大阪城(373室,2024年)・・・大阪城近隣
キャプションby Hyattなんば大阪(167室,2024年)・・・道頓堀
キャンピー by ヒルトン大阪梅田(308室,2024年)・・・GG大阪

●2025年に開業した主要ホテルの例

パティナー大阪(221室)・・・大阪城近隣
ウォルdorf・アストリア大阪(248室)・・・GG大阪
ホテル阪急グランレスパイア大阪(482室)・・・GG大阪

(注) GG大阪: グラングリーン大阪

(資料) オータパブリケーションズ「ホテル情報総合検索システム HITS」(2025年5月検索結果)

Ⅱ-4. 民間投資（鉄道各社の設備投資）

- 万博に向けて、鉄道各社は駅の改良や改札機へのタッチ決済機能の整備などを進めてきた。
- 特に、Osaka Metroでは、新造車両の導入や大規模な駅リニューアルといった大きな設備投資が行われた。

図表7 鉄道各社による万博に向けた設備投資の例

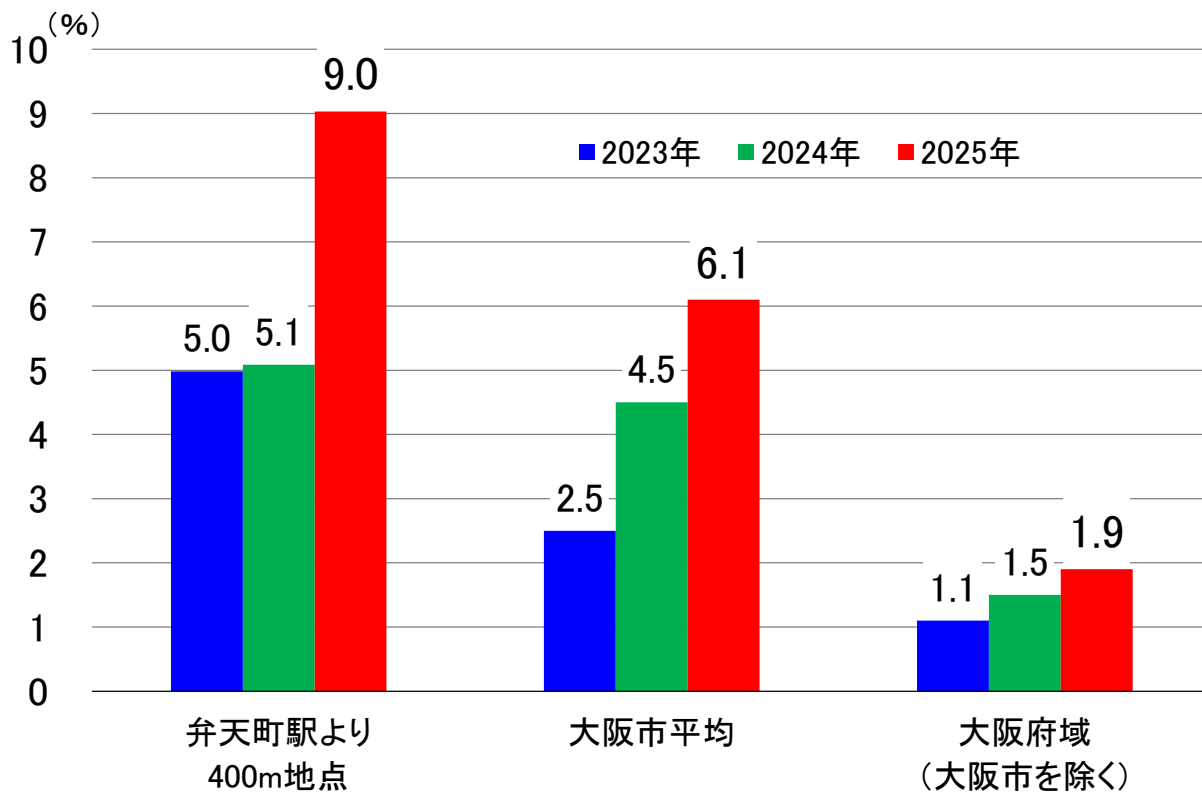
鉄道会社	設備投資の概要
Osaka Metro	中央線新造車両他:398億円 中央線ホーム柵他:69億円 駅リニューアル他:638億円 鉄道警備・保安員配備他:135億円（合計:1,240億円）
JR西日本	弁天町駅の改良（新駅舎の整備,「連絡通路」の整備,ホーム柵整備等） 桜島駅の改良, 西九条駅のホーム整備
近鉄グループHD	大阪上本町駅バスターミナル・駅等の整備
南海電気鉄道	改札機へのタッチ決済機能の整備（ほぼ全駅に拡大） 難波駅リニューアル
阪急阪神HD	改札機へのタッチ決済機能の整備

（資料）各社公表資料より整理

【参考】投資に伴う影響

- 地下鉄中央線とJR環状線の結節点となる弁天町駅近くの住宅地地価は、2025年の地価調査で大阪市平均を上回るプラスの変動率を示した。

図表8 住宅地地価の対前年変動率の推移



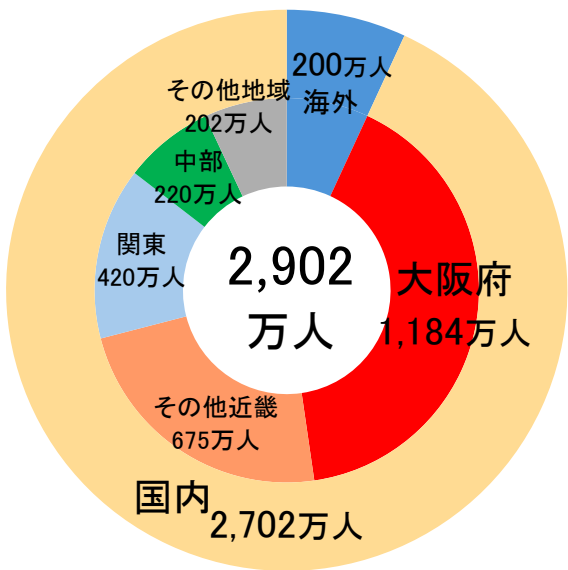
(資料) 国土交通省「不動産情報ライブラリ」(都道府県地価調査データ)
大阪府「大阪府基準地価格調査(地価調査)の結果について」(令和6・7年)

Ⅲ. 万博来場者の消費に伴う変化

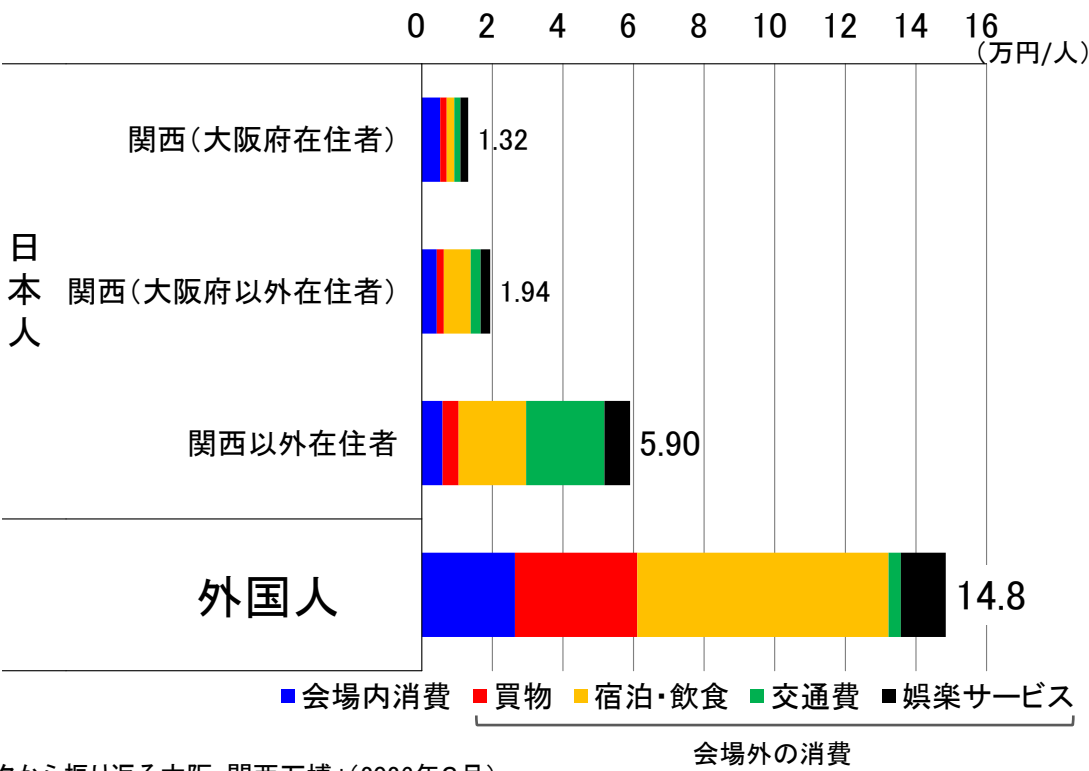
Ⅲ-1. 万博来場者数と来場者消費単価（推計）

- 万博の累計来場者数は2,902万人（AD証入場者を含む）で、海外からが約200万人、国内居住者が2,702万人であった。
- APIRの推計では、来場者の1人当たり消費額（消費単価）は、外国人が14.8万円、関西以外在住者が5.9万円とされている。

図表9 累計万博来場者数



図表10 万博来場者の消費単価

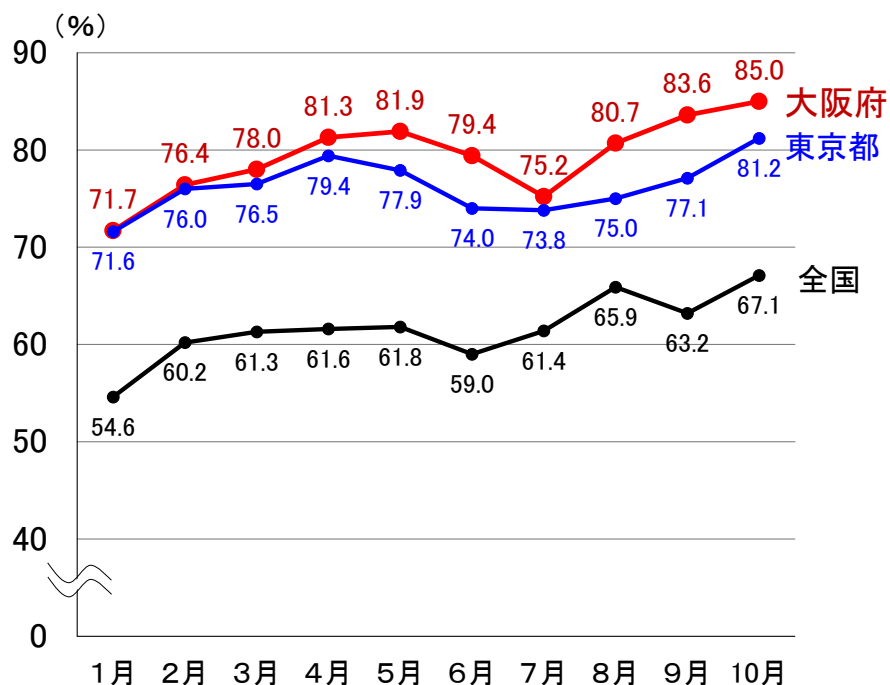


(注) 累計来場者数には、AD証による入場者を含む。
(資料)公益社団法人2025年日本国際博覧会協会「データから振り返る大阪・関西万博」(2026年2月)
一般財団法人アジア太平洋研究所「APIR Trend Watch No.103 大阪・関西万博の経済波及効果の検証」(2025年12月)

Ⅲ-2. 宿泊（宿泊施設客室稼働率・訪日外国人数）

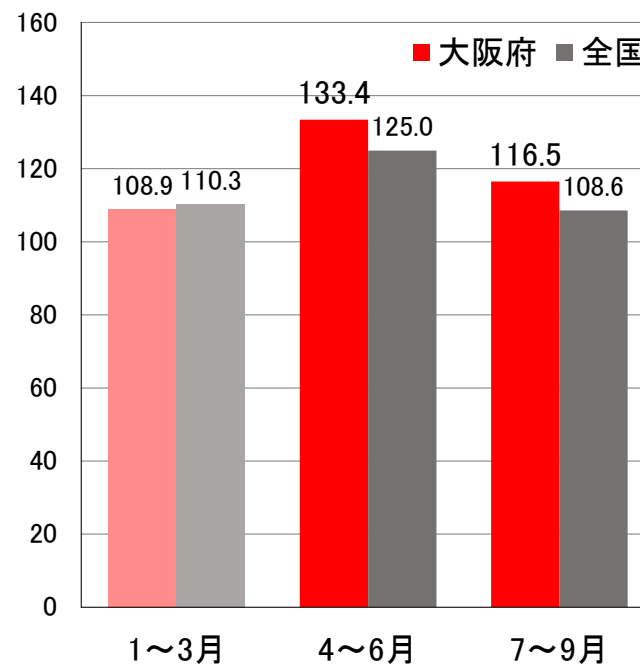
- 万博期間中のホテルの客室稼働率は、大阪府が全国、東京を上回る水準で推移。
- 2025年の大阪府への訪日外国人数は、2024年平均に比べて4～6月が33.4%、7～9月が16.5%多くなっている。

図表11 2025年の宿泊施設客室稼働率



(資料)観光庁「宿泊旅行統計調査」

図表12 2025年の訪日外国人数
(2024年平均 = 100)

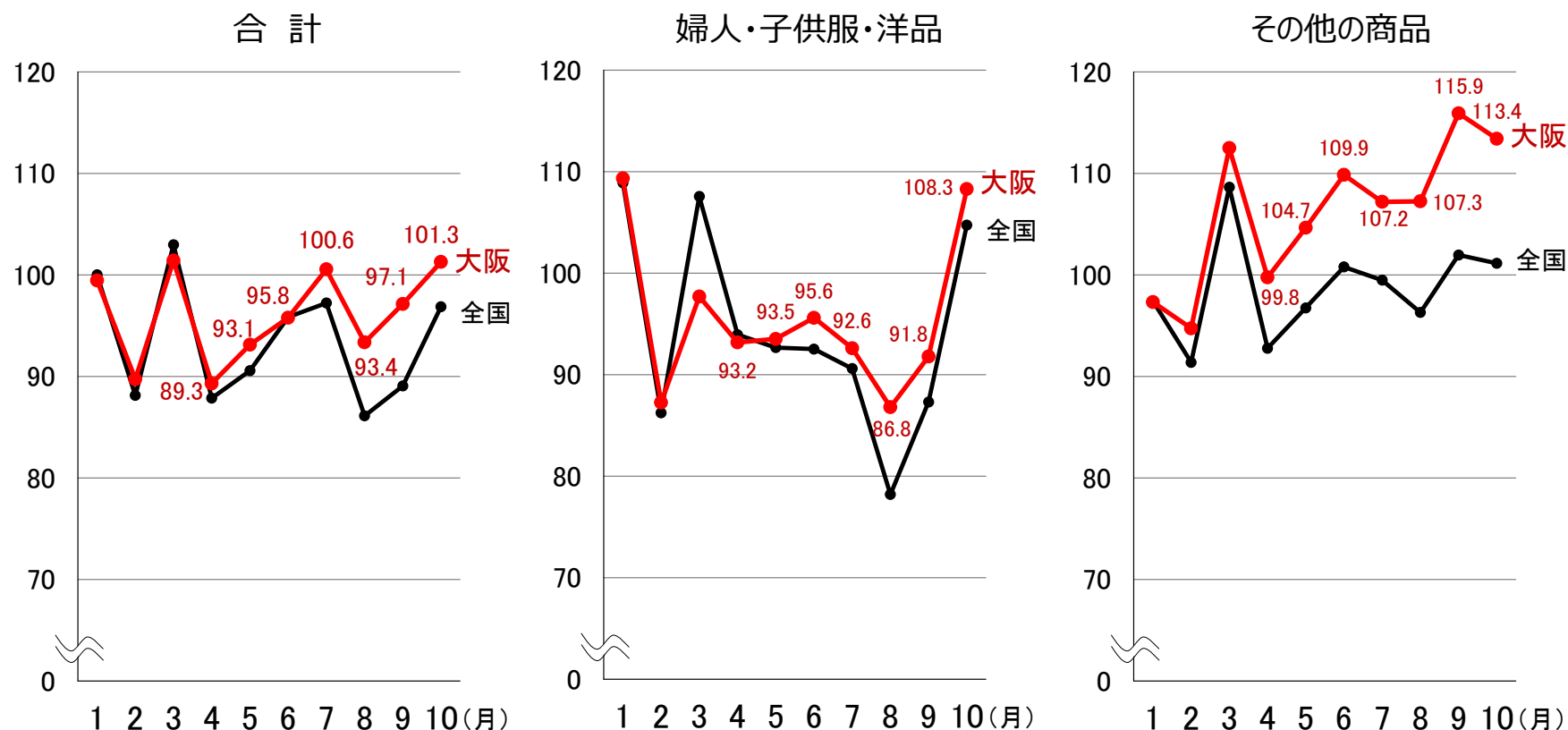


(資料)観光庁「インバウンド消費動向調査」

Ⅲ-3. 買物（百貨店販売額）

- 万博開催期間中の大阪の百貨店の販売額は、全国よりも相対的に高い水準で推移。
- 特に、化粧品等を含む「その他の商品」が大きな伸びを示している。

図表13 百貨店販売額の推移（2025年）



（注）2024年1月～12月の売上高の平均値を100とした場合の各月の売上高の推移。

（資料）経済産業省「商業動態統計月報」

Ⅲ-4. 交通（鉄道各社の旅客数・収益）

- 万博来場者の旅客輸送等により、大阪を拠点とする鉄道各社の旅客数、収益が増加。
- 特に、万博会場に地下鉄中央線が乗り入れたOsaka Metro、遠距離からの来場者の旅客輸送を担ったJR西日本、近鉄グループHDで顕著な増加がみられた。

図表14 鉄道各社の万博に伴う旅客数・収益等の増加状況

鉄道会社	旅客数・収益等の状況
Osaka Metro	旅客数: 前年度比15%増加 万博関連収益: 219億円(交通事業)
JR西日本	旅客数(山陽新幹線): 前年比110%増加 旅客数(大阪発着在来線特急): 前年比111%増加 桜島駅乗降客数: 前年比212%, 弁天町駅乗降客数: 前年比233% 万博関連収益: 212億円
近鉄グループHD	旅客数: 3月比16.3%増加(主要ターミナルの午前着の特急) 鉄道事業収益: 前年度比5.2%増加 百貨店収益: 前年度比12.1%増加(万博オフィシャルストア等を含む) 旅行事業収益: 前年度比9.5%増加
南海電気鉄道	旅客数: 前年度比10.7%増加(空港線) 旅客収入: 前年度比10.3%増加(空港線)
阪急阪神HD	運輸収入: 前年度比1.6%増加(阪急電鉄+阪神電気鉄道)

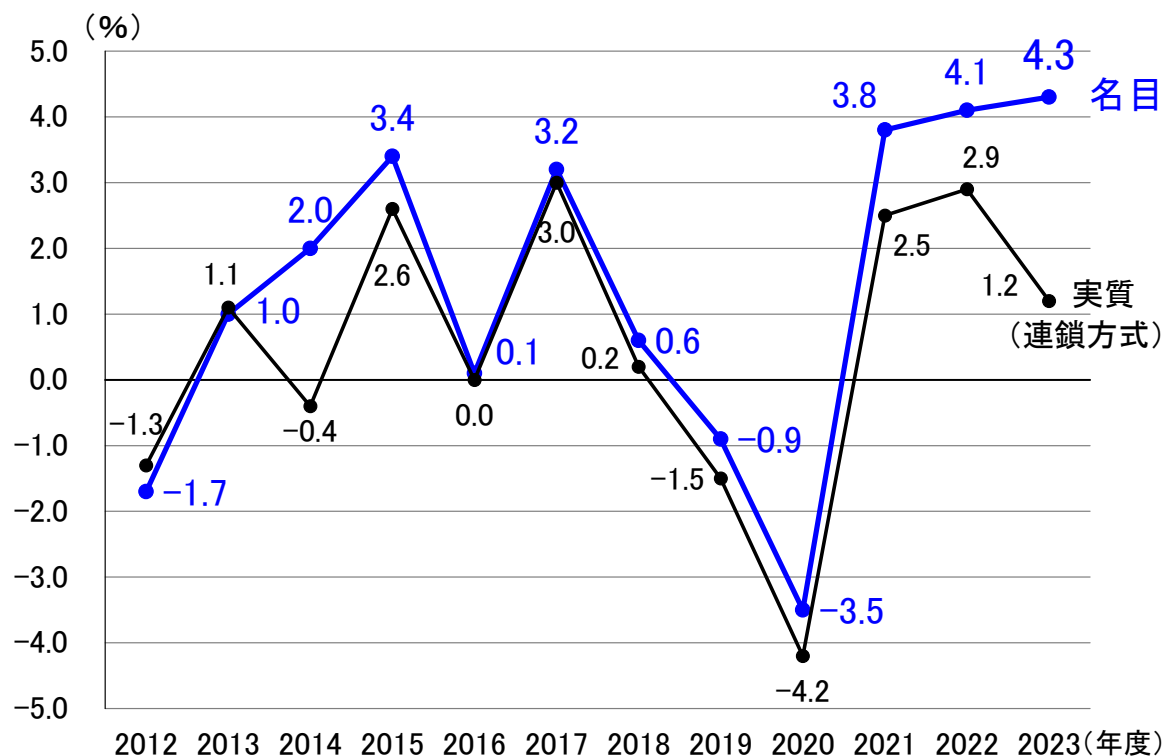
(資料) 各社決算補足説明資料等より整理

IV. 府内総生産等への影響

IV-1. 大阪府の経済成長率（～2023年度）

- 大阪府の2023年度の経済成長率（名目）は4.3%。
- 2023年度には、万博関連の公共投資、民間投資の本格化に伴って建設業の生産額が増加し、経済成長を牽引する要因の一つとなった。

図表15 大阪府の経済成長率の推移

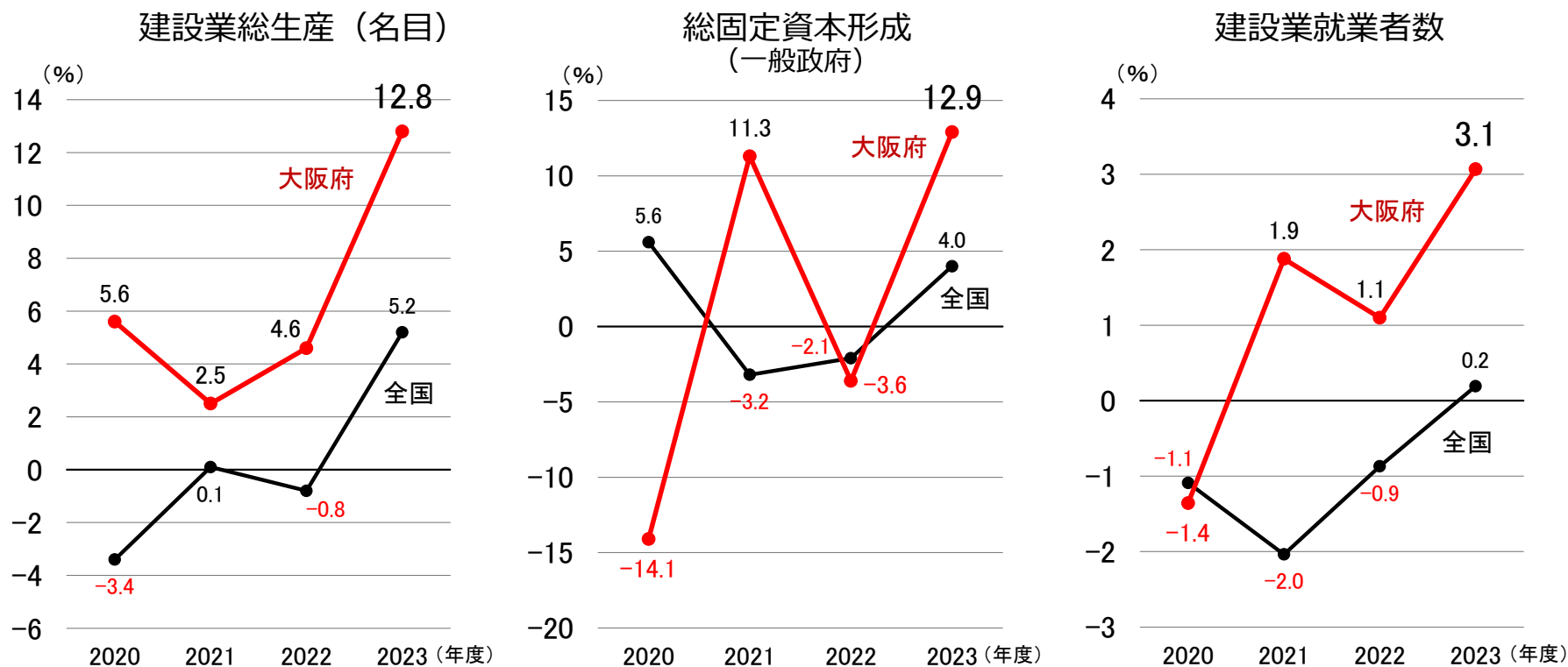


（資料）大阪府「令和5年度 大阪府民経済計算」

IV-2. 万博開催に向けた建設・基盤整備事業の影響

- 大阪府の経済活動別府内総生産では、2023年度に建設業の総生産(名目)が前年度比12.8%と大きく増加。総固定資本形成(一般政府)も12.9%増加。全国の増加率を大きく上回っている。
- 府内就業者数においても、建設業就業者が増加している。

図表16 建設業に関連する各指標の対前年度増加率



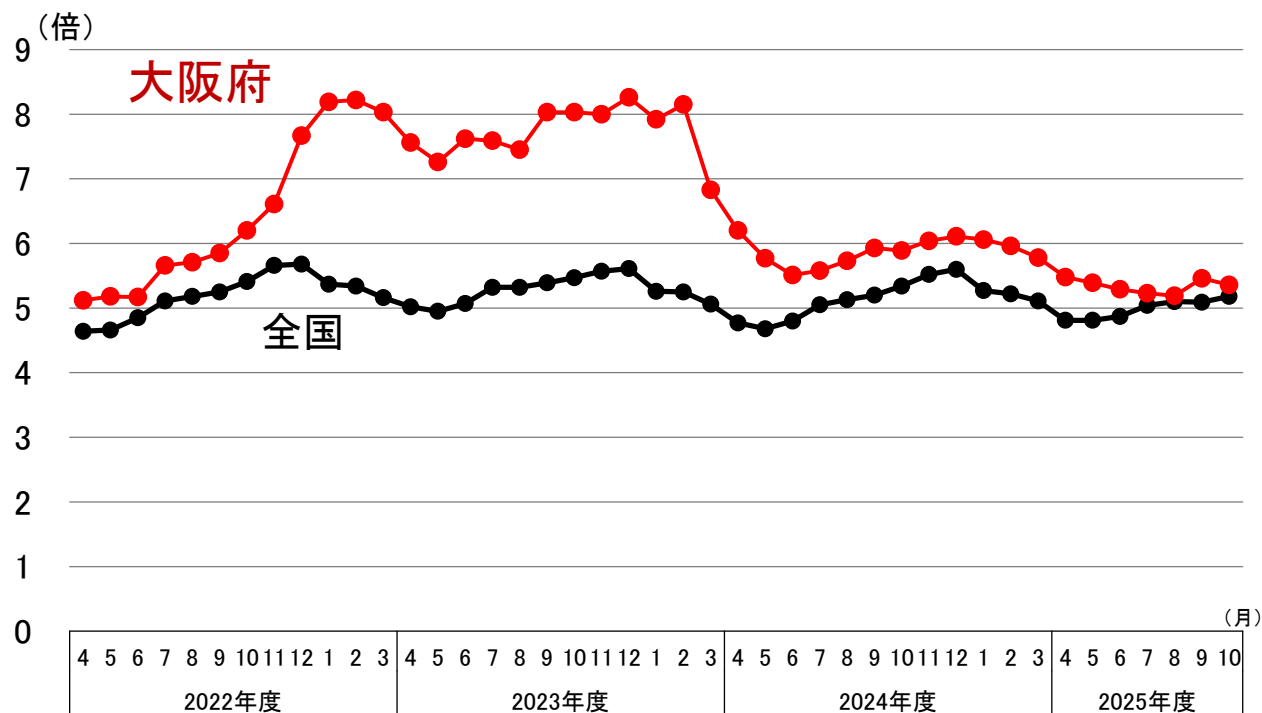
(注1) 建設業総生産(全国)のみ暦年の値。(注2) 建設業就業者数は府内で就業する者の数。

(資料) 大阪府「令和5年度 大阪府民経済計算」、内閣府「2024年度国民経済計算」

IV-3. 万博開催に伴う雇用への影響

- 大阪府の「建設・土木・電気工事の職業」の有効求人倍率は、2022年度の後半から2024年度のはじめにかけて、全国を大きく上回る水準で推移した。

図表17 「建設・土木・電気工事の職業」の有効求人倍率の推移



(注) パートタイムを含む常用の有効求人倍率。

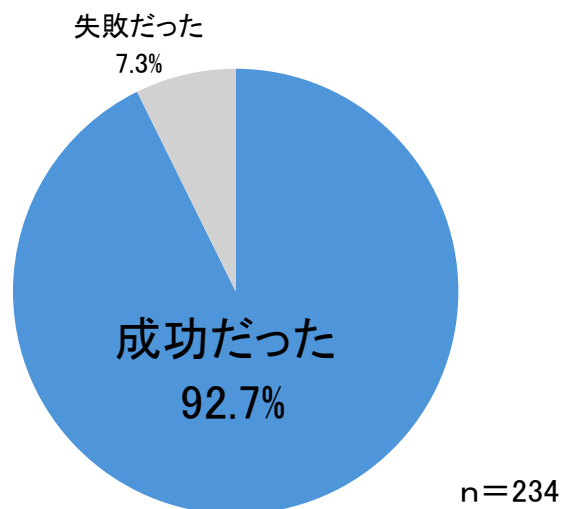
(資料) 大阪労働局「職業別有効求人倍率表」、厚生労働省「一般職業紹介状況(職業安定業務統計)」

V. その他(万博開催への企業の評価等)

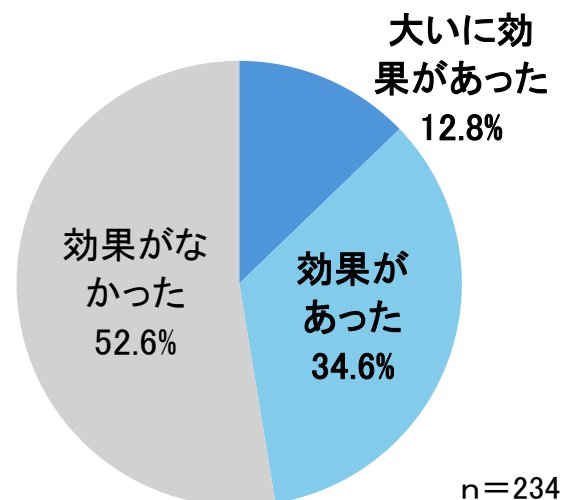
V-1. 企業の評価（企業アンケート①）

- 大阪商工会議所が会員企業を対象に実施した実施した万博に関するアンケート調査では、9割以上の企業が「成功だった」と回答。
- 約半数(47.4%)の回答企業が、企業活動にプラスになる「効果があった」と回答。

図表18 万博が地域にとって成功だったと思うか



図表19 企業活動にプラスになる効果があったか

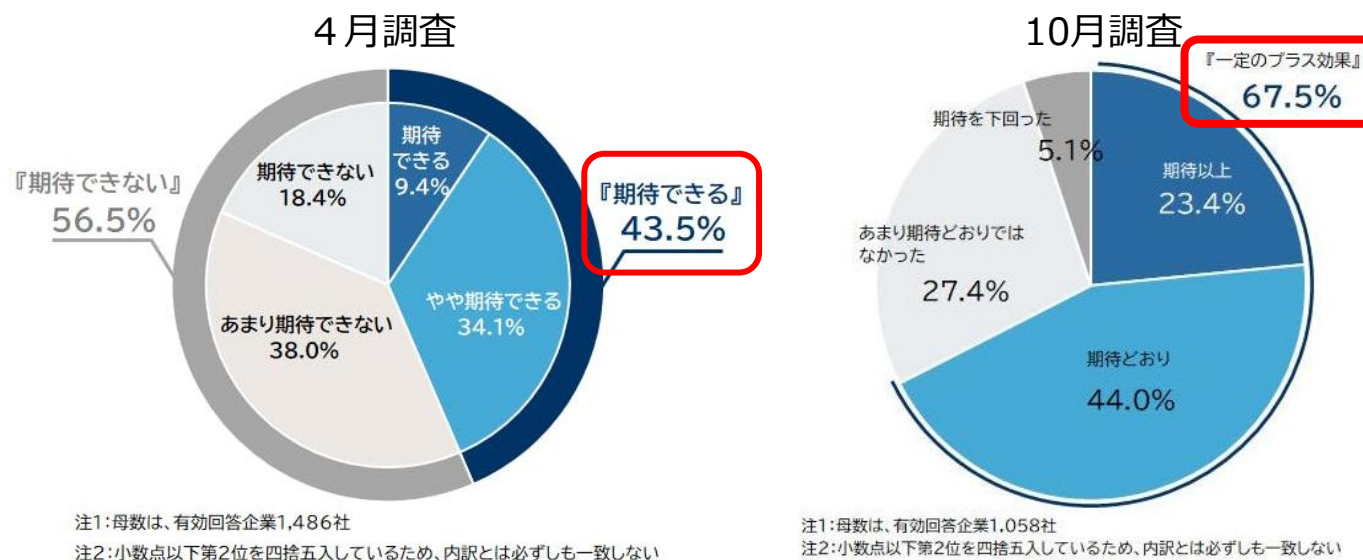


(注) 大阪商工会議所の会員企業を対象とした下記アンケート調査の結果。
(資料) 大阪商工会議所「大阪・関西万博に関する会員企業アンケート」(2025年12月)

V-2. 企業の評価（企業アンケート②）

- 帝国データバンクが実施した万博への期待に関する企業アンケート調査では、開幕前調査（2025年4月）に比べて閉幕直前調査（2025年10月）で企業の日本経済へのプラス材料としての期待が大きく上昇。

図表20 「大阪・関西万博」の日本経済へのプラス材料としての期待（2025年4月・10月）

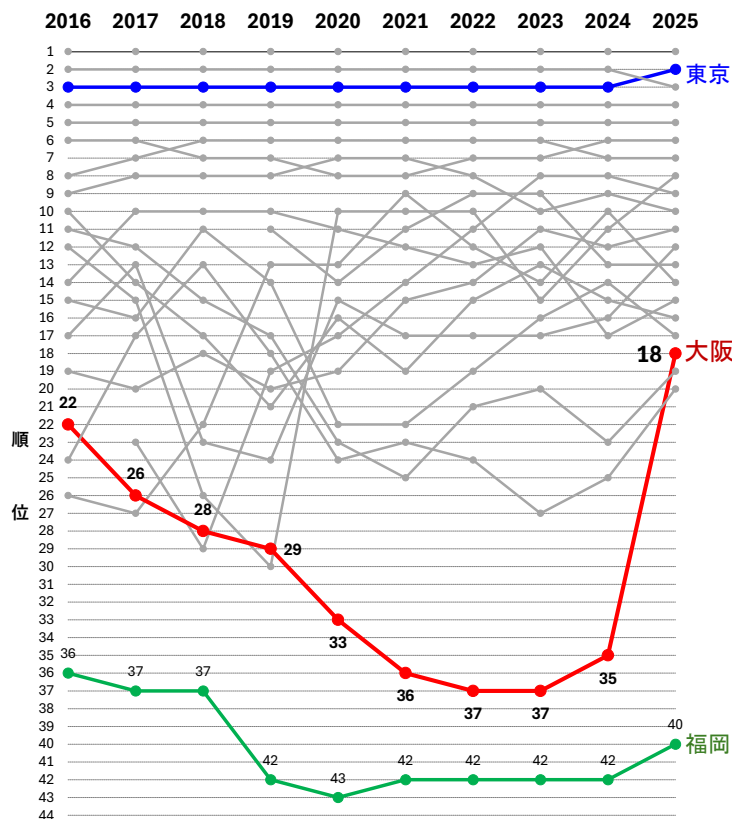


(資料) 株式会社帝国データバンク「大阪・関西万博」に対する企業の期待度アンケート(2025年4月),
「大阪・関西万博」の開催効果に関する企業アンケート(2025年10月)

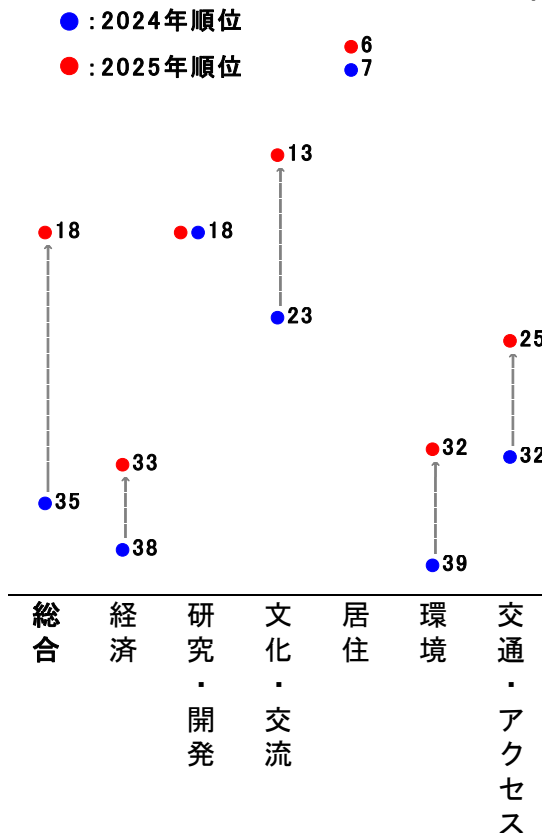
V-3. 世界都市ランキング

- 「世界の都市総合ランキング2025」(森記念財団都市戦略研究所)では、大阪は前年度の35位から18位へと大幅に順位を上げた。
- 分野別では、特に「文化・交流」の順位が23位から13位へと大きく上昇。

図表21 世界の都市総合ランキングの大阪の順位の変化



図表22 分野別の大阪の順位の変化
(2024→2025年)



(注)「文化・交流」分野の主な指標

【発信力】

国際コンベンション数
文化イベント開催件数 など

【観光資源】

観光地の充実度
世界遺産への近接性 など

【文化施設】

劇場・コンサートホール数
スタジアム数 など

【受入環境】

ホテル客室数
買物の魅力
食事の魅力 など

【外国人受入実績】

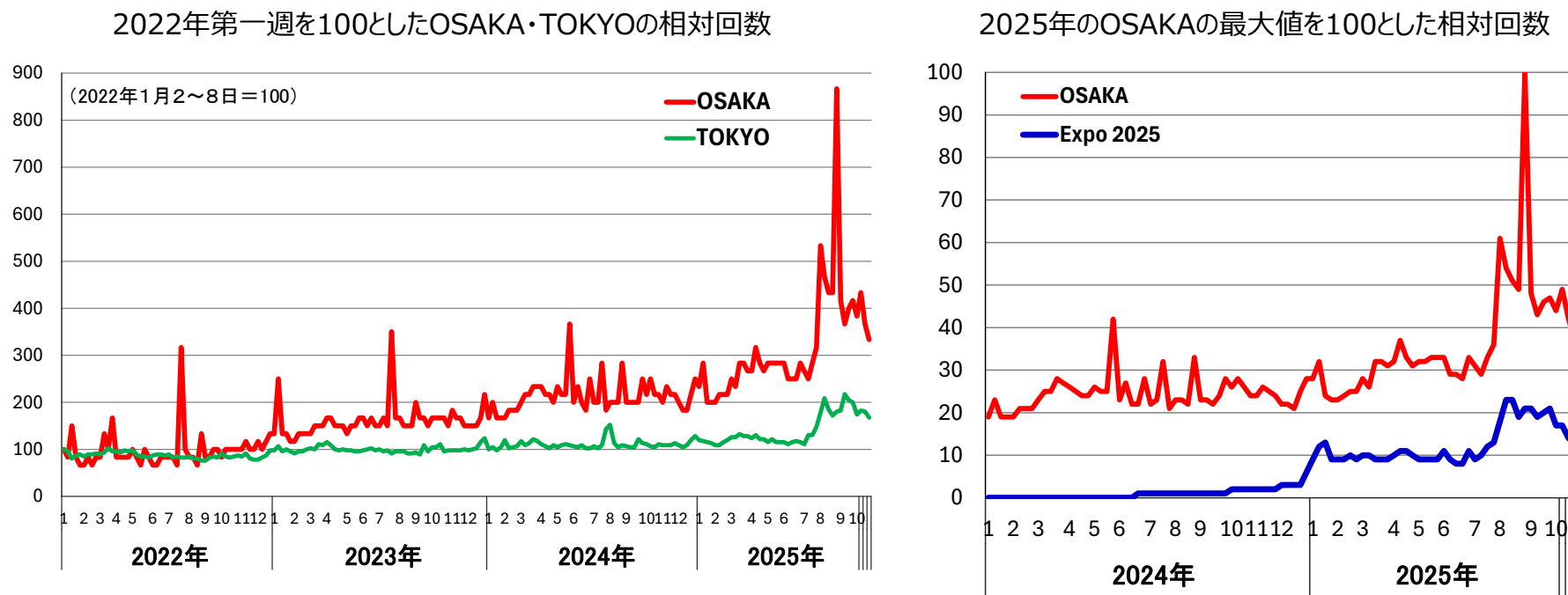
外国人訪問者数 など

(注) 世界の48都市を対象としたランキング。(資料) 一般財団法人 森記念財団 都市戦略研究所「世界の都市総合ランキング」(2025年12月)

V-4. その他（GoogleでのOSAKA・Expo2025の検索回数）

- 2023年から2025年にかけて、「OSAKA」の検索回数の伸びは「TOKYO」の伸びを大きく上回る。特に、2025年の8～9月にかけて、「OSAKA」の検索回数が急増している。
- 2025年中の「OSAKA」の検索回数の増加は、「Expo 2025」の検索回数の増加と連動していることがうかがわれる。

図表23 Googleによる検索回数の推移



(注) 検索条件: 全ての国、カテゴリ: 全てのカテゴリ、キーワードを「OSAKA」「TOKYO」「Expo2025」として検索

(資料) Google Trendより作成

まとめ

- 大阪・関西万博は、万博事業費の支出(投資)と来場者の消費によって、大阪の経済に影響を与えた。
- 万博会場や交通インフラの整備、ホテルの建設は、大阪の建設業に大きな影響を与え、総生産や就業者数が増加していることが確認された。
- 訪日外国人を含む万博来場者の消費は、買物、宿泊・飲食、交通サービスの利用によって大阪の小売業、宿泊・飲食サービス、鉄道各社の売上げを一定程度押し上げたことがうかがわれる。
- 万博の開催もあって、大阪の世界都市ランキングが大きく向上したり、大阪への注目度が大きく向上したことも確認される。
- 現時点で確認可能な変化は限られているが、万博に向けて整備された社会基盤、その他万博及び万博に向けて実施された様々な活動の成果(万博のレガシー)を最大限活用するための取り組み(中小企業を含む新技術・サービスの実装化や市場拡大、人材の確保・育成、周辺府県と連携した広域観光の推進など)を継続的に実施していくことが期待される。



三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

www.murc.jp/